

# 特 別 会 計



## 第 5 特 別 会 計

### 概 要

#### (1) 会計別決算状況

本年度の歳入歳出決算の状況は次表のとおりで、14会計合計では、歳入歳出予算現額 118,921,094,000円に対し、収入済額 120,857,539,731円、不納欠損額 26,097,228円、収入未済額 1,592,072,293円（うち滞納繰越額の内訳は次ページ(2)のとおり）、支出済額 118,271,632,432円、翌年度繰越額 144,085,000円、不用額 505,376,568円であり、歳入歳出差引残額は 2,585,907,299円となっている。

なお、県有林経営事業特別会計は歳入歳出差引歳入不足額が生じたため、翌年度歳入から繰上充用している。

会 計 別	歳 入 歳 出 予 算 現 額	歳 入						歳 出				歳 入 歳 出 差 引 残 額 (A) - (B)	翌年度へ 繰り越す べき財源	実 質 収 支 額
		調 定 額	収 入 済 額 (A)	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額 に対する 収入割合	調 定 額 に対する 収入割合	支 出 済 額 (B)	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	予算現額 に対する 支出割合			
	円	円	円	円	円	%	%	円	円	円	%	円	円	円
災 害 救 助 基 金	10,720,000	8,270,590	8,270,590	0	0	77.15	100.00	8,270,590	0	2,449,410	77.15	0	0	0
母 子 寡 婦 福 祉 資 金	326,187,000	730,704,445	452,879,356	0	277,825,089	138.84	61.98	307,359,080	0	18,827,920	94.23	145,520,276	0	145,520,276
中 小 企 業 振 興 資 金	893,607,000	2,978,831,136	1,772,219,666	26,097,228	1,180,514,242	198.32	59.49	874,768,795	0	18,838,205	97.89	897,450,871	0	897,450,871
農 業 改 良 資 金	391,287,000	430,635,681	430,635,681	0	0	110.06	100.00	372,378,379	0	18,908,621	95.17	58,257,302	0	58,257,302
国 営 農 業 水 利 事 業 負 担 金	1,833,431,000	1,826,383,697	1,826,383,697	0	0	99.62	100.00	1,826,383,697	0	7,047,303	99.62	0	0	0
県 有 林 経 営 事 業	2,474,393,000	177,155,430	177,155,430	0	0	7.16	100.00	2,431,801,193	0	42,591,807	98.28	2,254,645,763	0	2,254,645,763
林 業 改 善 資 金	257,282,000	406,898,513	358,207,468	0	48,691,045	139.23	88.03	43,773,985	0	213,508,015	17.01	314,433,483	0	314,433,483
沿 岸 漁 業 改 善 資 金	51,286,000	204,154,483	200,784,966	0	3,369,517	391.50	98.35	4,923,746	0	46,362,254	9.60	195,861,220	0	195,861,220
公 共 用 地 整 備 事 業	1,682,410,000	3,648,435,857	3,648,435,857	0	0	216.86	100.00	1,535,912,858	144,085,000	2,412,142	91.29	2,112,522,999	3,085,000	2,109,437,999
港 湾 施 設 整 備 事 業	93,537,000	474,501,550	474,501,550	0	0	507.29	100.00	88,213,045	0	5,323,955	94.31	386,288,505	0	386,288,505
用 品 調 達	306,430,000	305,989,254	305,989,254	0	0	99.86	100.00	305,989,254	0	440,746	99.86	0	0	0
自 動 車 集 中 管 理	49,013,000	86,503,876	86,503,876	0	0	176.49	100.00	43,852,465	0	5,160,535	89.47	42,651,411	0	42,651,411
公 債 管 理	109,853,367,000	109,853,365,183	109,853,365,183	0	0	100.00	100.00	109,853,365,183	0	1,817	100.00	0	0	0
奨 学 資 金	698,144,000	1,343,879,557	1,262,207,157	0	81,672,400	180.79	93.92	574,640,162	0	123,503,838	82.31	687,566,995	0	687,566,995
合 計	118,921,094,000	122,475,709,252	120,857,539,731	26,097,228	1,592,072,293	101.63	98.68	118,271,632,432	144,085,000	505,376,568	99.45	2,585,907,299	3,085,000	2,582,822,299
平 成 22 年 度 合 計	116,076,154,000	119,159,779,596	117,488,453,173	0	1,671,326,423	101.22	98.60	115,337,334,241	0	738,819,759	99.36	2,151,118,932	0	2,151,118,932
差 引 増 減 ( )	2,844,940,000	3,315,929,656	3,369,086,558	26,097,228	79,254,130	0.41	0.08	2,934,298,191	144,085,000	233,443,191	0.09	434,788,367	3,085,000	431,703,367

(2) 滞納繰越額未収入額

(特別会計)

区分	年度別	18年度以前	19	20	21	22	計
		円	円	円	円	円	円
<b>母子寡婦福祉資金収入</b>		144,364,717	21,091,694	22,994,577	27,332,156	29,300,982	245,084,126
母子寡婦福祉資金貸付金償還金		144,364,717	21,091,694	22,994,577	27,332,156	29,300,982	245,084,126
<b>中小企業振興資金収入</b>		1,106,626,894	73,887,348				1,180,514,242
高度化資金貸付金償還金		958,942,530					958,942,530
設備近代化資金貸付金償還金		5,380,000					5,380,000
繊維工業構造改善資金貸付金償還金		132,981,585	73,887,348				206,868,933
施設共同化資金貸付金償還金		9,322,779					9,322,779
<b>林業改善資金収入</b>		15,126,437	734,176	2,045,624	11,107,808	10,293,000	39,307,045
林業改善資金貸付金償還金		14,598,044	400,000	1,782,057	10,650,196	10,293,000	37,723,297
違約金		528,393	334,176	263,567	457,612		1,583,748
<b>沿岸漁業改善資金収入</b>		900,000	500,000			969,517	2,369,517
沿岸漁業改善資金貸付金償還金		900,000	500,000				1,400,000
違約金						969,517	969,517
<b>奨学資金収入</b>		4,393,500	2,381,900	5,219,000	11,207,000	20,355,000	43,556,400
奨学資金貸付金償還金		4,393,500	2,381,900	5,219,000	11,207,000	20,355,000	43,556,400
<b>合 計</b>		1,271,411,548	98,595,118	30,259,201	49,646,964	60,918,499	1,510,831,330

## 会計別の状況

各会計別の決算の状況は次のとおりである。

### 1 災害救助基金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
	円	円	円	円	円	%	%	円	円	円	%	円
平成23年度	10,720,000	8,270,590	8,270,590	0	0	77.15	100.00	8,270,590	0	2,449,410	77.15	0
平成22年度	107,113,000	103,258,756	103,258,756	0	0	96.40	100.00	103,258,756	0	3,854,244	96.40	0
増 減( )	96,393,000	94,988,166	94,988,166	0	0	19.25	0.00	94,988,166	0	1,404,834	19.25	0

- (1) 収入済額の内容は一般会計繰入金 7,947,000円等で、前年度に比べて 94,988,166円 (91.99%) 減少している。減少した主なものは一般会計繰入金 94,953,000円である。
- (2) 支出済額の内容は救助費 (災害救助基金積立金) で、前年度に比べて 94,988,166円 (91.99%) 減少している。
- (3) 不用額は救助費 (災害救助基金積立金等) の執行残である。

### 2 母子寡婦福祉資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
	円	円	円	円	円	%	%	円	円	円	%	円
平成23年度	326,187,000	730,704,445	452,879,356	0	277,825,089	138.84	61.98	307,359,080	0	18,827,920	94.23	145,520,276
平成22年度	333,064,000	642,101,215	386,495,758	0	255,605,457	116.04	60.19	299,787,252	0	33,276,748	90.01	86,708,506
増 減( )	6,877,000	88,603,230	66,383,598	0	22,219,632	22.80	1.79	7,571,828	0	14,448,828	4.22	58,811,770

- (1) 収入済額の内容は、貸付金元利収入 216,542,740円、県債 97,634,000円等で、前年度に比べて 66,383,598円 (17.18%) 増加している。増加した主なものは、県債 23,610,000円、繰越金 18,829,598円、貸付金元利収入 12,049,681円である。

収入未済額 277,825,089円は貸付金元利収入で、その内容は、現年度分 32,740,963円、滞納繰越分 245,084,126円となっており、前年度の収

入未済額に比べて 22,219,632円 (8.69%) 増加している。

- (2) 支出済額の内容は母子福祉資金貸付金 298,486,750円等で、前年度に比べて 7,571,828円 (2.53%) 増加している。増加した主なものは母子福祉資金貸付金 6,344,755円である。
- (3) 不用額は主として貸付金 (母子福祉資金貸付金、寡婦福祉資金貸付金) の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 145,520,276円で、翌年度へ繰り越している。

### 3 中小企業振興資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
	円	円	円	円	円	%	%	円	円	円	%	円
平成23年度	893,607,000	2,978,831,136	1,772,219,666	26,097,228	1,180,514,242	198.32	59.49	874,768,795	0	18,838,205	97.89	897,450,871
平成22年度	628,325,000	3,034,884,377	1,721,713,240	0	1,313,171,137	274.02	56.73	599,598,480	0	28,726,520	95.43	1,122,114,760
増 減 ( )	265,282,000	56,053,241	50,506,426	26,097,228	132,656,895	75.70	2.76	275,170,315	0	9,888,315	2.46	224,663,889

- (1) 収入済額の内容は、設備導入資金収入繰越金 957,139,093円、設備導入資金収入貸付金元利収入 447,203,000円等で、前年度に比べて 50,506,426円 (2.93%) 増加している。増加した主なものは、設備導入資金収入繰越金 159,861,000円、高度化資金収入貸付金元利収入 83,788,235円、減少した主なものは、高度化資金収入繰越金 154,373,098円、設備導入資金収入貸付金元利収入 26,058,000円、織布業構造改善資金収入繰越金 9,271,279円である。

不納欠損額 26,097,228円は設備導入資金収入 (設備近代化資金貸付金償還金) 等である。

収入未済額 1,180,514,242円は高度化資金収入 (高度化資金貸付金償還金) 等で、全額滞納繰越分であり、前年度の収入未済額に比べて 132,656,895円 (10.10%) 減少している。

- (2) 支出済額の内容は設備導入資金貸付事業費 755,096,000円等で、前年度に比べて 275,170,315円 (45.89%) 増加している。増加した主なものは設備導入資金貸付事業費 441,696,000円、減少した主なものは高度化資金事業費 166,726,833円である。
- (3) 不用額は主として高度化資金事業費の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 897,450,871円で、翌年度へ繰り越している。

#### 4 農業改良資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算	対調定					
平成23年度	円 391,287,000	円 430,635,681	円 430,635,681	円 0	円 0	% 110.06	% 100.00	円 372,378,379	円 0	円 18,908,621	% 95.17	円 58,257,302
平成22年度	円 258,056,000	円 399,270,049	円 399,270,049	円 0	円 0	% 154.72	% 100.00	円 37,359,555	円 0	円 220,696,445	% 14.48	円 361,910,494
増 減( )	円 133,231,000	円 31,365,632	円 31,365,632	円 0	円 0	% 44.66	% 0.00	円 335,018,824	円 0	円 201,787,824	% 80.69	円 303,653,192

- (1) 収入済額の内容は農業改良資金収入繰越金 349,341,003円等で、前年度に比べて 31,365,632円 (7.86%) 増加している。増加した主なものは農業改良資金収入繰越金 47,502,022円、減少した主なものは農業改良資金収入貸付金元利収入 18,056,000円である。
- (2) 支出済額の内容は農業改良資金貸付金 347,693,504円等で、前年度に比べて 335,018,824円 (896.74%) 増加している。増加したものは農業改良資金貸付金 347,693,504円、減少したものは、就農支援資金貸付金 11,760,000円、農業改良資金業務費 914,680円である。
- (3) 不用額は主として就農支援資金貸付金の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 58,257,302円で、翌年度へ繰り越している。

#### 5 国営農業水利事業負担金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 割 合		支出済額 (B)	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	支 出 割 合	
						対予算	対調定					
平成23年度	円 1,833,431,000	円 1,826,383,697	円 1,826,383,697	円 0	円 0	% 99.62	% 100.00	円 1,826,383,697	円 0	円 7,047,303	% 99.62	円 0
平成22年度	円 2,243,854,000	円 2,233,426,623	円 2,233,426,623	円 0	円 0	% 99.54	% 100.00	円 2,233,426,623	円 0	円 10,427,377	% 99.54	円 0
増 減( )	円 410,423,000	円 407,042,926	円 407,042,926	円 0	円 0	% 0.08	% 0.00	円 407,042,926	円 0	円 3,380,074	% 0.08	円 0

- (1) 収入済額の内容は一般会計繰入金 1,506,872,052円等で、前年度に比べて 407,042,926円 (18.23%) 減少している。減少した主なものは一般会計繰入金 387,415,499円である。
- (2) 支出済額の内容は償還金 1,808,263,045円等で、前年度に比べて 407,042,926円 (18.23%) 減少している。減少したものは償還金 409,369,187円、増加したものは管理費 2,326,261円である。
- (3) 不用額は主として管理費の執行残である。

## 6 県有林経営事業特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収 入 済 額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算	対調定					
平成23年度	円 2,474,393,000	円 177,155,430	円 177,155,430	円 0	円 0	% 7.16	% 100.00	円 2,431,801,193	円 0	円 42,591,807	% 98.28	円 2,254,645,763
平成22年度	円 2,428,816,000	円 181,875,540	円 181,875,540	円 0	円 0	% 7.49	% 100.00	円 2,402,579,765	円 0	円 26,236,235	% 98.92	円 2,220,704,225
増 減( )	円 45,577,000	円 4,720,110	円 4,720,110	円 0	円 0	% 0.33	% 0.00	円 29,221,428	円 0	円 16,355,572	% 0.64	円 33,941,538

- (1) 収入済額の内容は、一般会計繰入金 95,206,521円、財産売払収入 81,888,623円等で、前年度に比べて 4,720,110円 (2.60%) 減少している。減少した主なものは一般会計繰入金 6,560,906円、増加したものは財産売払収入 1,846,097円である。
- (2) 支出済額の内容は管理費 2,336,249,298円等で、前年度に比べて 29,221,428円 (1.22%) 増加している。増加した主なものは管理費 31,934,890円、減少したものは模範造林費 6,644,810円である。
- (3) 不用額は主として木材生産販売費の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引歳入不足額が 2,254,645,763円となったため、翌年度歳入から繰上充用している。なお、単年度の歳入歳出差引歳入不足額は 33,941,538円で、前年度 (34,167,621円) に比べて 226,083円 (0.66%) 減少している。

## 7 林業改善資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収 入 済 額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算	対調定					
平成23年度	円 257,282,000	円 406,898,513	円 358,207,468	円 0	円 48,691,045	% 139.23	% 88.03	円 43,773,985	円 0	円 213,508,015	% 17.01	円 314,433,483
平成22年度	円 206,208,000	円 299,966,657	円 258,139,745	円 0	円 41,826,912	% 125.18	% 86.06	円 41,818,075	円 0	円 164,389,925	% 20.28	円 216,321,670
増 減( )	円 51,074,000	円 106,931,856	円 100,067,723	円 0	円 6,864,133	% 14.05	% 1.97	円 1,955,910	円 0	円 49,118,090	% 3.27	円 98,111,813

- (1) 収入済額の内容は、林業改善資金収入繰越金 216,321,670円、林業改善資金収入貸付金元利収入 139,175,004円等で、前年度に比べて 100,067,723円 (38.76%) 増加している。増加した主なものは林業改善資金収入繰越金 104,652,925円、減少した主なものは林業改善資金収入国庫補助金 5,000,000円である。



収入未済額 48,691,045円は林業改善資金収入貸付金元利収入等で、その内容は、現年度分 9,384,000円、滞納繰越分 39,307,045円となっており、前年度の収入未済額に比べて 6,864,133円 (16.41%) 増加している。

- (2) 支出済額の内容は林業改善資金貸付金 41,250,000円等で、前年度に比べて 1,955,910円 (4.68%) 増加している。増加した主なものは林業改善資金貸付金 1,850,000円である。
- (3) 不用額は主として林業改善資金貸付金の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 314,433,483円で、翌年度へ繰り越している。

## 8 沿岸漁業改善資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算	対調定					
平成23年度	円 51,286,000	円 204,154,483	円 200,784,966	円 0	円 3,369,517	% 391.50	% 98.35	円 4,923,746	円 0	円 46,362,254	% 9.60	円 195,861,220
平成22年度	円 51,355,000	円 183,830,014	円 181,440,497	円 0	円 2,389,517	% 353.31	% 98.70	円 3,380,852	円 0	円 47,974,148	% 6.58	円 178,059,645
増 減 ( )	円 69,000	円 20,324,469	円 19,344,469	円 0	円 980,000	% 38.19	% 0.35	円 1,542,894	円 0	円 1,611,894	% 3.02	円 17,801,575

- (1) 収入済額の内容は繰越金 178,059,645円等で、前年度に比べて 19,344,469円 (10.66%) 増加している。増加したものは繰越金 29,780,166円、減少した主なものは貸付金元利収入 10,376,000円である。

収入未済額 3,369,517円は貸付金元利収入 2,400,000円等で、その内容は、現年度分 1,000,000円、滞納繰越分 2,369,517円となっており、前年度の収入未済額に比べて 980,000円 (41.01%) 増加している。

- (2) 支出済額の内容は貸付金 4,570,000円等で、前年度に比べて 1,542,894円 (45.64%) 増加している。増加したものは貸付金 1,570,000円、減少したものは業務費 27,106円である。
- (3) 不用額は主として貸付金の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 195,861,220円で、翌年度へ繰り越している。

## 9 公共用地整備事業特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 割 合		支出済額 (B)	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	支出 割合	
						対予算	対調定					
平成23年度	円 1,682,410,000	円 3,648,435,857	円 3,648,435,857	円 0	円 0	% 216.86	% 100.00	円 1,535,912,858	円 144,085,000	円 2,412,142	% 91.29	円 2,112,522,999
平成22年度	円 2,434,312,000	円 3,874,964,762	円 3,874,964,762	円 0	円 0	% 159.18	% 100.00	円 2,425,827,032	円 0	円 8,484,968	% 99.65	円 1,449,137,730
増 減 ( )	円 751,902,000	円 226,528,905	円 226,528,905	円 0	円 0	% 57.68	% 0.00	円 889,914,174	円 144,085,000	円 6,072,826	% 8.36	円 663,385,269

- (1) 収入済額の内容は、財産売払収入 1,685,298,127円、繰越金 1,449,137,730円等で、前年度に比べて 226,528,905円 (5.85%) 減少している。減少したものは、財産売払収入 1,398,677,731円、所属替収入 80,816,554円、増加したものは、繰越金 738,965,380円、県債 514,000,000円である。
- (2) 支出済額の内容は用地取得事業費で、前年度に比べて 889,914,174円 (36.68%) 減少している。
- (3) 翌年度繰越額は用地取得事業費である。
- (4) 不用額は用地取得事業費の執行残である。
- (5) 歳入歳出差引残額は 2,112,522,999円で、翌年度へ繰り越している。

## 10 港湾施設整備事業特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 割 合		支出済額 (B)	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	支出 割合	
						対予算	対調定					
平成23年度	円 93,537,000	円 474,501,550	円 474,501,550	円 0	円 0	% 507.29	% 100.00	円 88,213,045	円 0	円 5,323,955	% 94.31	円 386,288,505
平成22年度	円 181,524,000	円 596,617,538	円 596,617,538	円 0	円 0	% 328.67	% 100.00	円 173,775,487	円 0	円 7,748,513	% 95.73	円 422,842,051
増 減 ( )	円 87,987,000	円 122,115,988	円 122,115,988	円 0	円 0	% 178.62	% 0.00	円 85,562,442	円 0	円 2,424,558	% 1.42	円 36,553,546

- (1) 収入済額の内容は繰越金 422,842,051円等で、前年度に比べて 122,115,988円 (20.47%) 減少している。減少した主なものは繰越金 121,579,280円である。
- (2) 支出済額の内容は港湾施設管理費で、前年度に比べて 85,562,442円 (49.24%) 減少している。
- (3) 不用額は港湾施設管理費の執行残である。

(4) 歳入歳出差引残額は 386,288,505円、翌年度へ繰り越している。

## 11 用品調達特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 割 合		支出済額 (B)	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	支 出 割 合	
						対予算	対調定					
平成23年度	円 306,430,000	円 305,989,254	円 305,989,254	円 0	円 0	99.86	100.00	円 305,989,254	円 0	円 440,746	99.86	円 0
平成22年度	円 306,430,000	円 270,158,946	円 270,158,946	円 0	円 0	88.16	100.00	円 270,158,946	円 0	円 36,271,054	88.16	円 0
増 減( )	0	円 35,830,308	円 35,830,308	円 0	円 0	11.70	0.00	円 35,830,308	円 0	円 35,830,308	11.70	円 0

(1) 収入済額の内容は物品売払収入で、前年度に比べて 35,830,308円 (13.26%) 増加している。

(2) 支出済額の内容は用品調達費で、前年度に比べて 35,830,308円 (13.26%) 増加している。

(3) 不用額は用品調達費の執行残である。

## 12 自動車集中管理特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 割 合		支出済額 (B)	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	支 出 割 合	
						対予算	対調定					
平成23年度	円 49,013,000	円 86,503,876	円 86,503,876	円 0	円 0	176.49	100.00	円 43,852,465	円 0	円 5,160,535	89.47	円 42,651,411
平成22年度	円 12,299,000	円 73,494,787	円 73,494,787	円 0	円 0	597.57	100.00	円 7,727,483	円 0	円 4,571,517	62.83	円 65,767,304
増 減( )	円 36,714,000	円 13,009,089	円 13,009,089	円 0	円 0	421.08	0.00	円 36,124,982	円 0	円 589,018	26.64	円 23,115,893

(1) 収入済額の内容は繰越金 65,767,304円等で、前年度に比べて 13,009,089円 (17.70%) 増加している。増加した主なものは繰越金 11,336,566円である。

(2) 支出済額の内容は管理費 40,667,654円等で、前年度に比べて 36,124,982円 (467.49%) 増加している。増加した主なものは管理費 35,603,536円である。

(3) 不用額は主として管理費の執行残である。

(4) 歳入歳出差引残額は 42,651,411円で、翌年度へ繰り越している。

### 13 公債管理特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収 入 済 額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 割 合		支 出 済 額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 割 合	
						対予算 %	対調定 %					
平成23年度	円 109,853,367,000	円 109,853,365,183	円 109,853,365,183	円 0	円 0	100.00	100.00	円 109,853,365,183	円 0	円 1,817	100.00	円 0
平成22年度	円 106,108,545,000	円 106,108,544,384	円 106,108,544,384	円 0	円 0	100.00	100.00	円 106,108,544,384	円 0	円 616	100.00	円 0
増 減( )	円 3,744,822,000	円 3,744,820,799	円 3,744,820,799	円 0	円 0	0.00	0.00	円 3,744,820,799	円 0	円 1,201	0.00	円 0

- (1) 収入済額の内容は一般会計繰入金 86,752,365,183円等で、前年度に比べて 3,744,820,799円 (3.53%) 増加している。増加したものは借換債 9,773,000,000円、減少したものは一般会計繰入金 6,028,179,201円である。
- (2) 支出済額の内容は、元金 95,444,794,856円、利子 14,405,655,055円等で、前年度に比べて 3,744,820,799円 (3.53%) 増加している。増加した主なものは元金 4,368,825,215円、減少したものは利子 626,919,688円である。
- (3) 不用額は主として、利子、公債諸費の執行残である。

### 14 奨学資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収 入 済 額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 割 合		支 出 済 額 (B)	翌年 度繰越額	不 用 額	支 出 割 合	
						対予算 %	対調定 %					
平成23年度	円 698,144,000	円 1,343,879,557	円 1,262,207,157	円 0	円 81,672,400	180.79	93.92	円 574,640,162	円 0	円 123,503,838	82.31	円 687,566,995
平成22年度	円 776,253,000	円 1,157,385,948	円 1,099,052,548	円 0	円 58,333,400	141.58	94.96	円 630,091,551	円 0	円 146,161,449	81.17	円 468,960,997
増 減( )	円 78,109,000	円 186,493,609	円 163,154,609	円 0	円 23,339,000	39.21	1.04	円 55,451,389	円 0	円 22,657,611	1.14	円 218,605,998

- (1) 収入済額の内容は、繰越金 468,960,997円、国庫補助金 394,308,000円等で、前年度に比べて 163,154,609円 (14.85%) 増加している。増加した主なものは繰越金 197,259,233円、減少した主なものは国庫補助金 49,198,000円である。
- 収入未済額 81,672,400円は貸付金元利収入 (奨学資金貸付金償還金) で、その内容は、現年度分 38,116,000円、滞納繰越分 43,556,400円となっており、前年度の収入未済額に比べて 23,339,000円 (40.01%) 増加している。
- (2) 支出済額の内容は貸付金 555,453,000円等で、前年度に比べて 55,451,389円 (8.80%) 減少している。減少した主なものは貸付金 53,072,000円である。

- (3) 不用額は主として貸付金の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 687,566,995円で、翌年度へ繰り越している。

